

統計研究彙報原稿執筆要領

1 総則

- (1) 言語は日本語とし、数字は原則として算用数字を用いること。
- (2) 判型はA4判の縦置きとし、横書きで記載すること。
- (3) 原稿はPDF形式で提出すること。なお、和文フォントは明朝体、英文フォントはTimes New Romanを用いること。
- (4) 書式及びフォントの大きさは、以下のとおりとすること。
 - ア タイトル及び要約は、別紙「先頭ページの書式」を参照。
 - イ 本文及び参考文献は、1段組み（43字×44行）で11ポイント。
 - ウ 脚注は、9ポイント。
- (5) 分量は1タイトルあたり20ページ以内とし、本文が分量の半分以上を占めるようにすること。

2 タイトル及び要約

- (1) 1ページ目に記載すること。
- (2) 記載内容は別紙「先頭ページの書式」に準拠すること。

3 本文

- (1) 2ページ目から記載すること。
- (2) 見出しの細別表記の順序は「1、1.1、1.1.1…」とし、各1字下がりとすること。
- (3) 句点は「。」、読点は「、」を用いること。
- (4) 数式は改行して記載し、本文中で数式に言及する場合には数式の後に番号を付すこと。
例)
$$f(x) = a_0 + \sum_{n=1}^{\infty} \left(a_n \cos \frac{nx}{L} + b_n \sin \frac{nx}{L} \right) \quad (1)$$
- (5) 図は白黒印刷で印刷可能な質に仕上げること。
- (6) 図（グラフ、チャート、ダイアグラム）と表とを区別し、本文中に言及する順序で各々「図1」「表1」のように連番を付すこと。

4 脚注

- (1) 該当ページ下部に引いた罫線外に記載すること。文末に一括して記載しないこと。
- (2) 該当箇所の右肩に、脚注符号（半角数字「1,2,3,4…」）を付すこと。

5 参考文献

- (1) 文末に記載すること。文献リストの前行に「参考文献」と記載すること。
- (2) 記載方法は、以下のとおりとすること。
 - ア 雑誌は「著者名(発行の西暦年), 論文名, 雑誌名, 巻・号, 出版社, 頁」
 - イ 単行本は「著者名(発行の西暦年), 論文名, 単行本名, 出版社, 頁」
 - ウ インターネットのホームページは「著者名(ホームページ作成の西暦年), 論文名, URL」とし、作成年が不明な場合は参考文献に含めず、本文または脚注で適宜記載すること。
- (3) 各区分は半角カンマと半角スペース「,」で区切り、ピリオド「.」で終了すること。
- (4) 通し番号は[1]、[2]、[3]・・・とし、和文文献（五十音順）、和文以外の漢字文献（和文読みの五十音順）、英文文献（アルファベット順）の順に記載すること。

6 文中での参考文献の引用

- (4)の通し番号は用いず、著者名及び発行の西暦年を「佐藤・田中(2015)は…」のように記載すること。

△ | 2行空け
△ |

【論文名は中央、14ポイント、明朝体】



△ | 1行空け

【英文論文名は中央、12ポイント Times New Roman】



△ | 1行空け

【和文要約は中央、10ポイント、明朝体】(400字程度)

△ | 1行空け

【和文キーワードは中央、10ポイント、明朝体】(5語程度)

△ | 2行空け
△ |

【英文要約は中央、10ポイント Times New Roman】(200語程度)

△ | 1行空け

【英文キーワードは中央、10ポイント Times New Roman】(5語程度)

△ | 2行空け
△ |